



# 部活動の地域移行 実証事業

令和6年度の実証事業まとめ

備前市

## 01

## 本年度の取組

	当初予定	成果
運営団体 指導者	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域クラブの認定実施</li> <li>指導者への研修実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定要件について、他団体を参考に検討</li> <li>他団体が実施する指導者研修会へ参加</li> </ul>
活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>備前市内でスポーツクラブの設立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>備前市内にある4つのサッカークラブが共同でサッカークラブを設立予定。</li> </ul>
活動場所 用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設開放を実施し、教員の立ち合いなしに地域クラブによる校舎内の開錠、施錠を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉永中学校吹奏楽部の活動において、教員の立ち合いなしに一部校舎内の開錠、施錠を実施。</li> </ul>
運営資金 参加費支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的な運営に必要な経済的困窮世帯への受益者負担額と公的資金額の算出</li> <li>支援スキームを検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>種目ごとに部員数の違いによる受益者負担額の不均衡等問題がある。</li> </ul>
参加対象 広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報、HP等で部活動の地域移行についての周知、PRを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域移行の活動の周知をHP等で実施する。</li> </ul>
生徒輸送	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティバスの利用検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の運行状況では、地域移行の活動に合わせたバスの利用が難しいため検討中。。</li> </ul>

# 02 地域スポーツ・文化技術環境の把握

## 学校部活動の現状

設置している学校部活動	
運動部	文化部
陸上競技部 アーチェリー部 剣道部 ソフトテニス部	吹奏楽部

## 団体・指導者のリソース

競技・分野名	団体名	活動場所	活動頻度	活動時間	活動費 (参加費)
陸上競技部	備前市陸協	チオビタ運動公園	土	9:00~12:00	無
アーチェリー部	おれんじクラブ	アーチェリー場	土	9:00~12:00	無
剣道部		吉永武道場	土	9:00~11:00	無
ソフトテニス部	備前東テニスクラブ	三石中学校 吉永中学校	土	8:30~11:30	無
吹奏楽部	備前ブラスバンドクラブ	吉永中学校	土	13:00~15:00	無

# 03 利用可能な活動場所の把握と確保

## 利用可能施設一覧

### 学校施設

三石中学校  
吉永中学校

### スポーツ施設

チオビタ運動公園多目的競技場  
日生運動公園アーチェリー  
吉永B&G武道場

## 活動場所の確保

学校施設の一部を地域クラブが利用可能に

体育施設の利用については、使用料免除

教員の立ち合いなしで、一部施設の開錠、施錠を実施

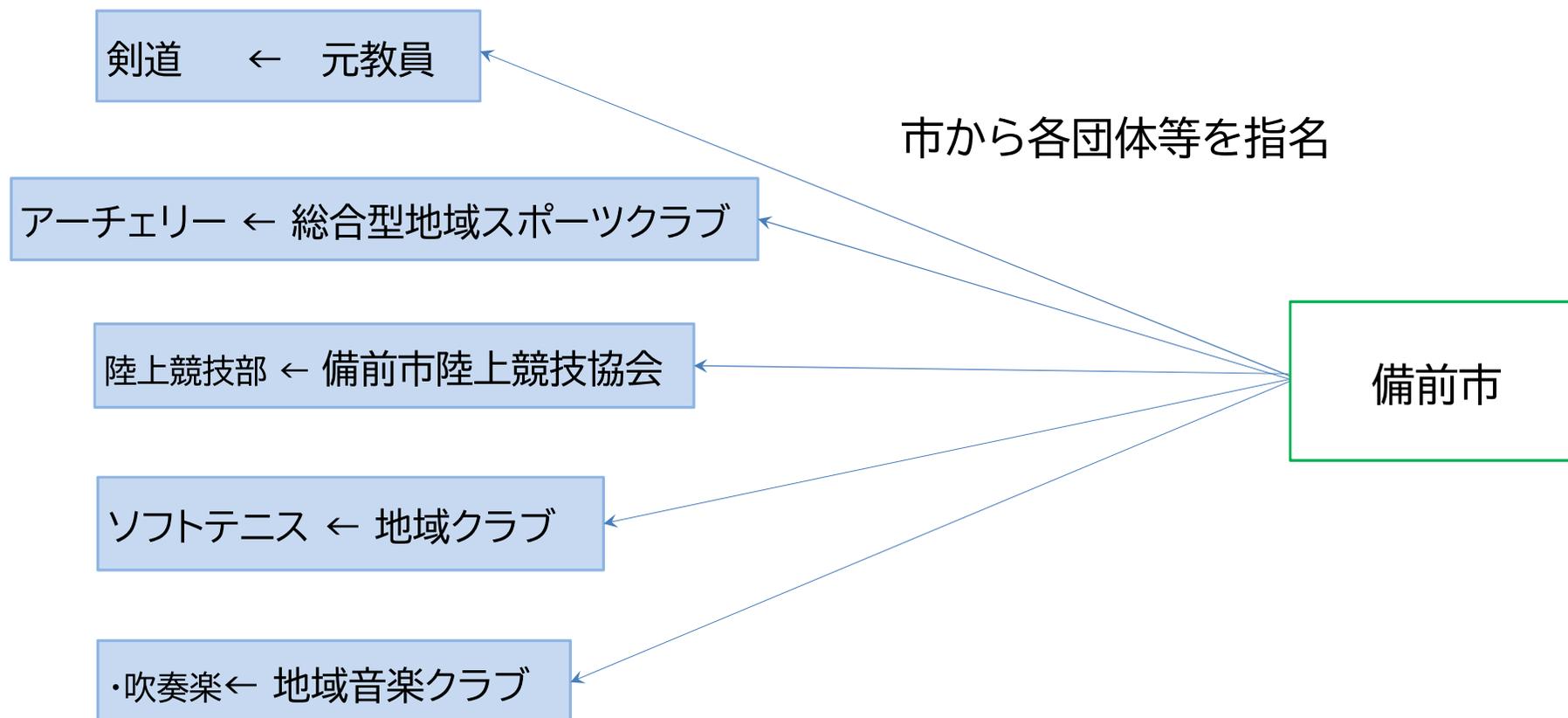
協議会は未設立  
設立については、今後検討

## 自転車、自家用車による自力での移動

- ・スクールバスについては、運転手の確保や学校での利用との調整が難しいため、利用が困難
- ・路線バスについては、便数が少ないため、活動時間にあったバスを利用することが難しい

地域移行が未実施の競技についても  
活動ができるように検討していく

地域移行の活動について、広報、ホームページでの  
周知を図っていく。



## 地域クラブの把握（認定）

- 国が通知した、「学校活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」準じた活動を行っていること
- 学校活動の全部又は一部を引き受ける団体であること
- 規約・定款等に基づき団体の運営を行い、会計について公の場で承認を受け、適切にされていること。
- 活動中の事故やトラブルなどの管理責任が明らかであり、その解決に向けて、必要に応じて学校と県警する体制が整備されていること。
- 適正な活動時間や休養日等を設定していること。

$$\begin{array}{rcccl} \text{経費} & \div & \text{参加人数} & = & \text{年間参加費} \\ \text{令和6年度支出見込額} & & 100 & & 11,600\text{円} \\ 1,160,000\text{円} & & \text{人} & & \downarrow \\ \text{受益者負担金 } 1,000\text{円/月} & & & & \text{1か月当たり} \\ & & & & \text{約 } 966\text{円} \end{array}$$

## 参加者のニーズに応じた活動

初心者向け体験活動  
楽しみながら活動

経験者向けの活動

県、他団体が開催する研修会を受講する

- ・研修会の実施を、地域指導者に周知する。
- ・年に一度は、研修会へ参加する。

経済的困窮世帯に対する支援については、  
他団体の状況を参考に検討中

# 14 大会・コンクールへの参加機会確保

## 発表の場を確保

運動部:中体連の大会に参加できるように申請

文化部:地域の吹奏楽フェスティバルに参加  
定住自立圏内で開催される吹奏楽フェスティバルに参加